

YAMA NO  
FUTOKORO

02

この先100年、  
産地を守るために。

大川三世代  
代表  
田代慎仁

118年前に始まった伊万里の梨生産。一大産地であるが、後継者不足という問題に直面。そんな問題の解決やさらなる産地のブランド力アップを目指して、若手梨農家のグループ「大川三世代」を結成しました。ブランドの確立、インターネット販売、観光農園のオープンなど、精力的な動きを見せています。

農業

観光農園・カフェ経営

### 中山間地域の魅力

田代慎仁さんは、伊万里の梨農家3代目。平成16年に若手梨農家グループ大川三世代を結成しました。「118年前に始まった伊万里の梨の生産。全国的にも有名な産地になりましたが、後継者不足に悩みます。この産地を次の100年につなぐことを目指して結成しました」と田代さん。ネット販売で顧客を全国に増やし、5年前からは、観光農園とカフェをスタートしました。伊万里に年間約3,000人を呼び込むようになった事業は、梨農家の魅力を伝え、産地の魅力発信にもつながっています。



### 取組

#### ◎取組 1

梨農家の3代目として、若いときから梨の生産に励みます。田代さんは、乳酸菌製法や減農薬生産など先進的な生産に積極的で、生産技術の向上にも熱心です。異業種、他地域とのつながりも大切にしている、販売や営業活動にも力を入れています。



#### ◎取組 2

大川三世代は、現在4名体制で活動中。梨の生産をはじめ、加工品の製造、観光農園の運営、カフェの営業、梨のネット販売を手がけています。知名度も徐々に広がっていて、その取り組みは多くの注目を集めています。



### 活用した補助事業

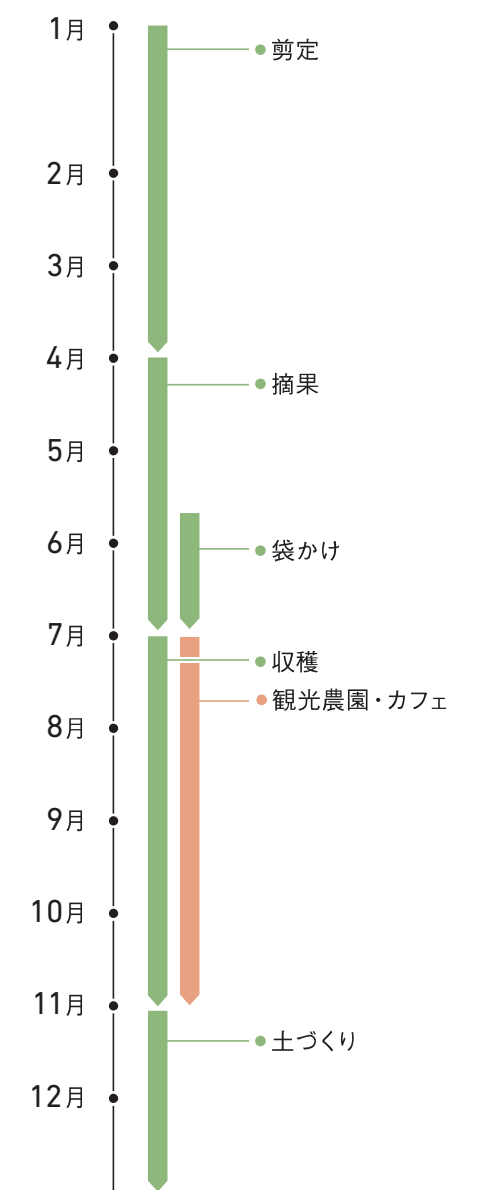
- さが農村ビジネスサポート事業(県単)(平成30年度)  
【主な取組】観光農園の休憩等施設の整備、パンフレット制作・印刷、案内看板、のぼり旗作成等
- さが農村ビジネス支援事業(県単)(令和2、3年度)  
【主な取組】梨加工品の開発、ラベルデザイン、ホームページ開設費(構築費)

### 今後のチャレンジ



梨のブランド力UPに、新たな試み。「今後は、これまでの活動をより強化させながら、梨の産地を守るための活動を行っていきたい」と田代さん。誰もが気軽に農業を始められる未来の実現を夢見ます。また、営業の際の信頼度アップや雇用を増やすことを目的に株式会社化も視野に入れています。

### 年間のスケジュール



営業活動や月1回の大川三世代のミーティングなど